

2016年5月16日

報道関係各位

株式会社 T ポイント・ジャパン

子どもたちとコミュニティの場を支援する共同プロジェクト「みんなの遊び場プロジェクト」 『南相馬 みんなの遊び場』が無事に竣工いたしました

株式会社 T ポイント・ジャパン(以下「T ポイント・ジャパン」)、株式会社 TSUTAYA(以下「TSUTAYA」)、ヤフー株式会社(以下「Yahoo! JAPAN」)、株式会社 LIXIL(以下「LIXIL」)、建築家の伊東豊雄、柳澤潤、ならびに福島県南相馬市は、ポケモンの被災地支援活動“POKÉMON with YOU”と共同で取り組む「みんなの遊び場プロジェクト」を実施してまいりました。

「みんなの遊び場プロジェクト」では、子どもたちだけでなく、大人も一緒に遊べることをコンセプトに「砂遊び」をテーマにした“砂場”を取り入れたインドアパーク『南相馬 みんなの遊び場』の建設を行ってまいりました。このたび『南相馬 みんなの遊び場』が、福島県南相馬市の鹿島小学校南側の一角に無事に竣工し、2016年5月15日に竣工引渡式を開催いたしました。



竣工引渡式には南相馬市の鹿島幼稚園の子どもたちも参加し、砂場の中で砂まみれになって砂遊びを楽しんでいる子どもたちの嬉しそうな笑い声と、それを見守る大人たちの笑顔があふれていました。

竣工引渡式での出席者のコメントは以下のとおりです。

■株式会社 T ポイント・ジャパン 代表取締役社長 兼 COO 北村和彦
2011年より東日本の子どもたちを支援するプロジェクトを進めています。このプロジェクトでは、建築家の伊東豊雄さんや柳澤潤さん、ポケモンさん、LIXILさんなどのプロジェクトメンバー、そして建築関係の方々の英知結集と T 会員の皆さまからの”人のお役にたきたい”という T ポイント募金の寄付により、1年10ヶ月に渡って実施してきました。この場所が笑い声が絶えない、色んな人たちが会話するコミュニティの場になることを望んでいます。

■伊東豊雄氏(建築家)

厳しい状況がまだまだ続いている中、この子どもの遊び場ができることで、住民の皆さんが元気になっていただけるのではないかと、嬉しく思っています。このような場は復興のため、ということに加え、公共建築の小さな単位であり、新しい生き方を考えるために人々が集まる一番の原点になるものです。子どもたちだけではなく、お父さんやお母さんもここに集まって憩っていただき、絆を回復してもらえればと思います。

■柳澤潤氏(建築家)

2014年7月12日に初めてこちらを訪れましたが、「砂場」を作るということをお母さん方にお伝えしたら、涙を流して喜ばれたことに驚きました。それから必死に「どんな砂場なら地域の皆さんに喜んでもらえるのか」をずっと考えて作りました。この建物に魂を吹き込んでいただくのは、ここで遊ぶ子どもたちと親御さんです。木の香りがずっと続きますので、今後は音楽会や座談会などいろんなことに地域で末永く使っていただきたいです。

■福島県南相馬市 市長 桜井勝延氏

このたびの取り組みで、子どもたちを抱える者だけでなく、南相馬市全体に希望を与えてもらいました。全国から多くの皆さんが力を合わせて南相馬市の子どもたちと南相馬市を支援していただいたことに御礼を申し上げます。こういう素晴らしい建築物のもとで毎日子どもたちが砂場を楽しんでいる姿が目に見えます。南相馬市の復興は多くの方々に支えられていることを使命に、子どもたちの成長を支えながら、復興に向かって進んでいきます。

「みんなの遊び場プロジェクト」メンバー一同は、『南相馬 みんなの遊び場』が、南相馬市の子どもたちはもちろん、親子や祖父母と孫といったファミリーや、地域住民の方々など、子どもも大人も一緒に集って、元気に遊び、笑い、語り合えるコミュニティの場となることを期待いたします。



【「みんなの遊び場プロジェクト」概要】

■プロジェクト名:みんなの遊び場プロジェクト in 南相馬

■プロジェクトメンバー(五十音順):伊東豊雄、株式会社 TSUTAYA、株式会社 T ポイント・ジャパン、

福島県南相馬市、株式会社ポケモン、柳澤潤、株式会社ヤフー、株式会社 LIXIL

■発足日:2014年7月18日

■趣旨:プロジェクトメンバーが有するさまざまなプラットフォームや知見、技術力などを最大限に活用し、子どもたちが安心して遊ぶことができ、また子どもたちを連れてくるご家族同士がコミュニティの場として継続的に利用できるインドアパークを福島県南相馬市に建設するための支援を行います。

【福島県南相馬市にインドアパークを建設する取り組みの概要】

■実施期間:2014年7月18日(金)~2016年5月15日(日)

■プロジェクト特設ページ:

〈みんなの遊び場プロジェクト in 南相馬〉

<http://tsite.jp/r/donation/smile/pg02/web/index.html>

〈Tカード提示で東北の子どもたちに笑顔を〉

<http://tsite.jp/r/donation/tohoku/>

■支援方法:

〈社会貢献型 Tカード:ポケモンデザインの Tカード〉

・カード発行期間

(1)TSUTAYA 店頭発行期間:2014年7月18日(金)~2014年10月31日(金)

(2)WEB 発行期間:2014年11月1日(土)~2015年7月31日(金)

・カード発行手数料 500 円(税抜)のうち 100 円を寄付

・毎月お客さまに貯めていただいた T ポイントの半分を寄付

〈各種募金〉

T ポイント募金、Yahoo!ネット募金、BOOKS FOR みんなの遊び場プロジェクト

〈T ポイント・ジャパンによるコーズマーケティング施策を通じた拠出〉

SNS キャンペーンマッチング寄付、T ポイントレディス ゴルフトーナメント関連キャンペーン寄付、

チャリティ商品交換キャンペーン寄付

〈プロジェクトメンバーによる資材提供〉

LIXIL(窓、室内建具、トイレ、洗面器、ベビーシート、ベビーキープ、水栓金具、手すり、紙巻器、電気温水器、鏡、タイル)

■寄付の流れ:「みんなの遊び場プロジェクト」が寄付金全額を建設に関する費用にあて、建設した施設を南相馬市に寄贈いたします。

■建設費用:約 4,880 万円

※別途、建設資材提供やボランティアスタッフによる建築作業等において支援いただき建設しました。

■建設件数:1 軒

■設計:伊東豊雄+柳澤潤

■施工・協力:株式会社シェルター

【『南相馬 みんなの遊び場』概要】

■施設名称:南相馬 みんなの遊び場

■建設地:福島県南相馬市鹿島地区鹿島字広町 13 番 (鹿島小学校南側)

■構造:木造

■延床面積:153.34 m²(約 46 坪)

■着工日:2015年7月10日(金)

■引渡日:2016年5月15日(日)

■オープン日:2016年5月15日(日)

■開館時間:9時00分~16時30分

■休館日:水曜日

■運営:福島県南相馬市

■運営体制:2名

■特長:南相馬の風景に浮かび上がるサーカス小屋のようなかたちをした遊び場です。一步中に入ると力強い木造の架構が天に向かって積みあがり、力強さと穏やかさと優しさが混じった南相馬の新しいシンボルです。

『南相馬 みんなの遊び場』建設にご協力いただいた皆さま

『南相馬 みんなの遊び場』の建設にあたり、ご協力いただきました関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

※敬称略

設計者	伊東豊雄(株式会社伊東豊雄建築設計事務所)、柳澤潤(株式会社コンテンポラリーズ)
建築設計・施工監理	古林豊彦(株式会社伊東豊雄建築設計事務所)、中山智仁(株式会社コンテンポラリーズ)
構造設計・施工監理	鈴木啓・長谷川理男(エーエスアソシエイツ一級建築士事務所)
設備設計・施工管理	柿沼整三(有限会社ZO設計室)
施工	木村一義・木村仁大・眞木徹・会田達郎・設楽浩次(株式会社シェルター)
大工	後藤重泰・菅原栄一・菅聡・兼子久一・森達也(株式会社シェルター)
基礎	後藤英之・生方英樹(後藤建設工業株式会社)
設備工事	大場康彦(株式会社大場設備)
電気工事	阿部利雄(旭電設工業株式会社)
空調工事	浜島保雄(株式会社浜島電工)
塗装工事	石垣勝孝(石垣塗装店)
内装工事	横尾光(横尾施工)
タイル・砂	後藤常男(株式会社享和)
スチール屋根	佐藤正俊(有限会社ワタナベ金属工業)
ガラス工事	漆山康司(株式会社竹原屋本店)
防水工事	折原誠和(株式会社ピコイ)
協賛	伊海剛史(アキレス株式会社)、江波隆行(株式会社エーアンドエーマテリアル)、工藤晶弘(オスモ&エーデル株式会社 東京支社)、高橋克己(オスモ&エーデル株式会社 東北支社)、剣持佳明(北三株式会社)、蔵田智良(株式会社桐井製作所)、津下庄一(大光電機株式会社)、青山正吾(チャンネルオリジナル株式会社)、田中誠(日立アプライアンス株式会社)、上原孝紀(株式会社望造)、長屋孝介(マグ・イゾバール株式会社)、荒澤一枝(丸鹿セラミックス株式会社)、川口功太郎(株式会社ユニテック)、伊藤弓子・吉田多美(株式会社LIXIL)、佐々木哲也(株式会社LIXILトータルサービス)、岩上直誉(リリカラ株式会社)

本件に関するお問い合わせ:

株式会社Tポイント・ジャパン

広報担当:安藤

TEL:03-6800-4464